

R4 開始

07

つるおかし
鶴岡市（山形県）～主な品目～
水稻

実施体制

鶴岡市有機・循環型農業促進協議会（鶴岡市有機農業推進協議会
JA鶴岡、JA庄内たがわ、株式会社NEWGREEN SUPPLY、
鶴岡市）

面積情報

有機農業取組面積：90ha 耕地面積に占める割合：0.5 %

（令和3年度時点）



1 成果目標

有機農業(米)の取組面積の拡大 R3年度 63.2ha → R9年度 68 ha

2 有機農業を拡大していく上での課題

有機農産物の利用拡大のため、有機農産物についての消費者の理解が広がることが必要

拡大をはばむ雑草の紹介

・コナギ（5月～8月）

【対策】
機械除草や紙マルチ、
アイガモ等による抑草を
行う。



▲繁茂するコナギ

3 課題に対する取組のポイント・成果

・学校給食有機野菜提供事業

R4の取組として、有機野菜（ベビーリーフ）の学校給食への導入のため、給食メニューの検討等に使う試験提供事業を実施。供給量、価格の検証、メニューの開発が行われ、R5から通常の給食メニューとして、年3回実施

【取組による定量的な成果】

学校給食での導入回数 R3：0回 → R5：3回

ポイントとなる導入技術

- ・水田除草機やチェーン除草等の機械除草
- ・紙マルチ
- ・アイガモ 等



▲乗用除草機の作業風景

4 主な取組内容

①生産

- ・市立農業経営者育成学校「SEADS」による人材育成
- ・有機栽培技術普及のための講座開催

②加工・流通

- ・SHONAI ROOTS※との連携

※令和元年に民間企業によって創出された新たな有機・特裁農産物のブランド。有機、特裁農産物の高付加価値化と新規就農者の販路の確保を図っている

③消費

- ・学校給食での有機食材の提供
- ・交流販売イベントの開催



▲販売イベントの様子



▲有機食材を使った学校給食